



堀越
深優

はにわ祭に参加し、何不自由なく生活している現在の自分の生活の便利さを再確認できました。ゆったりと時間が過ぎる中、周りの人たちと心を通じ合わせることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。



諏訪
彩夏

はにわ祭で舞巫女をさせていただきました。普段とは違う衣装や重い櫛を持って、緊張しました。はにわ祭の意味や、古代人を演じることの必要性などを感じることができ、本当に良かったです。大切な思い出にしたいです。



野口
百合江

初めて舞巫女の踊りを見て、「難しそうだなあ」と思ったけど、なんとか本番までに覚えることができました。踊ってみてとても楽しかったので、思い出にしたいと思います。みんな笑顔で終わることができて良かったです。



櫻田
琴弓

練習ではあまり踊れなくて悔しかったので、家で練習をたくさんしたら本番は間違えず、上手に踊れて良かったです。すごく楽しくて、最後の方は終わりたくない気持ちでした。良い経験ができたので、勇気を出してやって良かったです。



菅野
広紀

身につける武器は、思っていたより軽かったのが苦勞はしませんでした。そして、なぜ古代人はこんな髪型で生活していたのか知りたいと思いました。終了後には、家族に、「お疲れ様」と言われ、頑張ったんだなと思いました。



木内
愛弓

古代人には、色んな衣装があり、化粧も、男子と女子で違いました。舞巫女の踊りも現代の踊りと違うので、古代の踊り方だと感じました。はにわ祭は、現代人が失いかけていることを教えてくれる大事な行事だと思いました。



平山
愛梨

私は今回、古代人が築き上げた芝山町の田畑の大切さや、便利な物に頼り過ぎず、自分の力で行わなくてはならないという事を学びました。人として考えるべき事を思い出させてくれたはにわ祭に、感謝したいと思います。



伊藤
実優

本番までたくさん舞巫女の練習をしてきましたが、本番当日、いざ舞台に立ってみると緊張してしまい、上手に踊りませんでした。ですが自分が出せる限りの力がでて良かったです。古代の人の体験ができて良かったです。



今関
優貴

僕の役は護衛武士で、防具がとても重くて歩くのが大変でした。でも、僕はこの役が気に入っていたので頑張れました。はにわ祭の伝統と、自然や畑の大切さを知ることができ、この一日が僕にとって良い日になりました。



江原
大智

今日は多分雨が降るのではないかと、化粧してもらいながら考えていました。雨が降っていないことに気付いた頃には、はにわ祭が終わっていました。今年で二回目でしたが、この前よりも楽しかったし、良い経験にもなりました。



萩原
萌奈

私は舞巫女役をやりました。はにわ祭の日まで、夜、一生懸命に踊りの練習を頑張りました。本番はとても楽しくできたと思います。昔の人たちが残してきたものを壊さず、未来の人たちへ伝えていきたいと思いました。



佐藤
歩

舞巫女として、交歓の儀で踊りました。舞台はとても高く、下にいる現代人がカメラを持っていたので、緊張しました。やりきった時は達成感があり、とても楽しかったです。行列の儀では、芝山あめを配ったのが良い体験となりました。



須田
佳奈乃

練習では、舞巫女の皆と息を合わせるのが大変でしたが、本番では、上手く踊れて安心しました。古代人をやったおかげで、はにわ祭には大事な意味があることを知ることができました。貴重な体験ができ、参加して良かったです。



秋山
結香

私は、武人という男役をやりました。本当は舞巫女がやりたかったけど、男役も楽しそうだなと思ったからです。昇天の儀では、もう一日が終わりなんだなと思って悲しくなりましたが、とても貴重な体験ができ、楽しかったです。